

# 教団新報

定価 1部140円(本体133円+共200円)  
 予約購読料 1年分 5,000円  
 紙代のみ 3,500円  
 振替 00140 9 145275

本紙を購読ご希望の方は、前金を  
 そえて、お近くのキリスト教書店  
 へお申し込み下さい。  
 教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団  
 169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18  
 日本キリスト教会館内 電話 03(3202)0546  
 FAX 03(3207)3918

発行人 内藤 留 幸  
 編集主筆 竹 澤 知 代 志  
 印刷所 株式会社きかんし



主の「召し」に応じて献身すべく、於：大阪クリスチャンセンター

## 秋季教師検定試験

### 正教師受験者 15 名が不合格に

2010年秋季教師検定試験が9月14日(火)〜16日(木)、大阪会場(大阪クリスチャンセンター)において行われた。

受験者総数は91名。試験直後に行われた検定委員会での学科試験判定の結果は次の通りである。

正教師試験は69名が受験し、合格者が41名、保留者が13名、不合格者が15名であった。また補教師試験は19名が受験し、合格者が5名、保留者が1名、継続者が10名、不合格者が3名であった。

保留者とは、学科試験の結果が合格点にわずかに及ばなかった受験者で、レポートが課せられ、後日そのレポートによる再判定を受ける者のことである。また継続者とは、主にコースにおいて、複数年かけて補教師試験を受験する者の中で、次回以降も受験する必要がある者のことである。

今回はさらに、他教団からの教師転入の受験者があり、3名すべて正教師として合格となった。

今回の試験は、受験者総数の約2割にあたる18名が不合格となるという大変厳しい結果となった。特に、正教師試験受験者は、聖礼典の執行を含め、正教師としての働きを求められる教会の篤い祈りが背後にあることを

今回も、15名もの不合格者を出したことは、非常に残念であった。正教師試験の受験者は、既にそれぞれの遣わされた場において、日々宣教の業に励む中で試験の準備を行うこととなり、時間的にも精神的にも、困難を伴う場が多いためである。しかし、このたびの結果を謙遜に受けとめ、自らの準備に足りなかつたところを反省しつ

## 日常の働きを担いながら神学する

として宣教にあたる時、ど

うしても弁えておかなければならない事項を、問うてきたということである。

事前に提出を求められる聖書教義・説教は、主日毎の務めに直結する大切な課題であるにもかかわらず、

その一方で、的を外れると手のつけようがないものが、勉強不足が露呈するものも少なくない。また文章力が弱く、理解の困難な答案も見られた。

新約神学・旧約神学は、聖書の参照が可能であるにもかかわらず、引用すべき聖書箇所がつかめていない答案が見られた。普段から聖書に親しむと共に、少な

くとも一冊は、手引きに紹介された基本的な参考書を

通読することを求めたい。

教団教規および諸規則・

宗教学法法の試験は、規則の参照が可能であるため

か、準備不足と思われる答案が少なくない。そもそも宗教学法法の意義が分かつ

とを弁えて準備して欲しい。

一般的に、教師検定試験受験者に求められることは、神学の基本的・基礎的な知識と思考力です。今回の結果は、そのような基礎的な面が備わっていないことを示しています。補教師として、主任であったり担任であったりしている方には、日常のみ言葉の奉仕に当たっていたことでしょうか。しかし、日常の働きを担いながら、神学をすることが大切だと思います。これは、伝道者として生きる者の当然負うべきことです。受験者の皆さんが、良き準備を以って試験に臨まれることを願っています。



検定委員の表情にも、苦渋が滲み出て

### 2010 年秋季・正教師検定試験問題

教憲教規および諸規則・宗教法人法 (60 分)

次の2題に答えてください。

- 1 教会担任教師の招聘、辞任、解任のときの必要な手続き及び手順について、教憲教規の当該事項をあげて文章で述べてください。
- 2 宗教法人設立の手続きについて、特に「認証制度」の観点から大切な事項について述べてください。

旧約聖書神学 (60 分)

次の2題に答えてください。

- 1 「神の名」について述べてください。
- 2 「イスラエルの選び」について述べてください。

新約聖書神学 (60 分)

1. 次の問題に答えてください。

- ルカによる福音書及び使徒言行録の神学について
- 次の3題のうちから2題を選んで答えてください。  
 初代教会の礼拝について  
 パウロにおける「神認識」について  
 新約聖書における黙示文書と黙示的箇所について

教会史 (60 分)

次の2題に答えてください。

- 1 「基本信条」の中から一つを選んで、その成立や内容、特徴について述べてください。
2. ~ のうち、3問について簡潔に説明してください。

- いわゆる「贖宥の問題についての95条の公開質問状」
- 敬虔主義
- リマ文書
- 日本基督教団の成立

学科試験後の個人面接に先立ち、面接の1日目と2日目に全体会が行われた。最初に各委員の紹介、次いで倉橋康夫委員長が挨拶し、今回の試験全般について説明した。その中で、委員長は現教師検定委員会の検定方針を説明し、特に教憲第9条の「神に召されて正規の手続きを経て献身した者」について丁寧な説明がなされた。

「召命」の原点に堅く立ち、さらにそれを確認しつつ、主の召しに応じて、「献身」する受験者の上に、主の祝福と訓練が豊かに備えられるよう祈願う。

(東野尚志報)

「36総会期教師検定委員長 倉橋康夫」

### 講評

日本基督教団の教師を立てること

とは、最重要事である、と言いつことが出来ます。教師検定委員会は、同労者の誕生を願いながら、そのための実務を担っています。しかしながら、今回の試験は大変悲しい結果となりました。正教師受験者が圧倒的に多かつた今回の試験ですが、試験を終えた時点で、正教師受験者の2割を超え

不合格者が出てしまいました。

一般的に、教師検定試験受験者に求められることは、神学の基本的・基礎的な知識と思考力です。今回の結果は、そのような基礎的な面が備わっていないことを示しています。補教師として、主任であったり担任であったりしている方には、日常のみ言葉の奉仕に当たっていたことでしょうか。しかし、日常の働きを担いながら、神学をすることが大切だと思います。これは、伝道者として生きる者の当然負うべきことです。受験者の皆さんが、良き準備を以って試験に臨まれることを願っています。

お知らせ  
 『教団新報』は、教団総会の開催に合わせて、今号を4710・11合併号とし、4712号は、教団総会報告号とし、12月4日に発行致します。

総幹事 内藤留幸

# 委員会の意義達成にはまだ遠いが

## 第6回靖国・天皇制問題小委員会

第36回総会期第6回靖国・天皇制問題小委員会が、2010年10月4日(月)5日(火)、日本キリスト教会館4階の教団会議室で開催された。

七條真明委員による開会礼拝の後、釜土達雄委員長による発題「まとめ〜今までの学びを振り返って〜」がなされ、委員による質疑応答がなされた。

わたしたちはどのような態度で靖国・天皇制の問題に向き合うのか。それは宗教学的な中立的立場でもなければ、やみくもに反対論のみに集中することもない。わたしたちはキリスト者として、わたしたち自身の信仰の立場から他宗教と、そして靖国・天皇制問題と向き合うのであるということ。使徒言行録17・22の立場から諸宗教にお

ける原啓示について考えること。そのような姿勢の確保があらためて行われた。そして2日目を引き続き、質疑応答を行った。

「原啓示」には、見えざる神への畏れがあるものだが、そもそも靖国神社には神への畏れがあるか。無い。なぜならそこには「せめて祀つてやろう」という国家権威による上から下への視線のみ。統治機構のメインドクトリンの機能として働きのみがあるのだから、超越的なもの、自己を超えた存在への畏れは皆無だからである。

また、「狂」という文字が「ケ(夕)モノのような王すなわちもはや人間の心を失った統治者」を表していることに思いを馳せるとき、天皇制が太平洋戦争で果たした狂氣的機能、それが現在もな

### 総幹事からの諮問答申は 次期委員会へ 第7回信仰職制委員会



委員会の学びが広く分かち合われることを祈りつつ

第36回総会期第7回信仰職制委員会が9月27日(月)委員7名全員の出席のもと教団会議室で行われた。

今回、内藤留幸教団総幹事からの2つの諮問は、共に次期委員会へ申し送りされることとなった。

一つは伝道所における聖礼典の執行に関するものであるが、10月の教団総会において伝道所に関する教規の条文の変更案が議案とし

お当然のこととして受け止められている事実を重く考へなければならぬことをあらためて確認した。

靖国・天皇制問題小委員会のしていることは抽象的で無意味に見えるかもしれない。確かに現時点では小委員会の意義の達成にはまだ遠いかもしれないが、だからといってこの委員会を解消してはならない。

（沼田和也報）

# にじのいえ信愛荘 新棟献堂式

### … 困難に耐え祈りを合わせた結果が …



喜びと感謝に溢れる入荘者(後部手前)



開会礼拝説教は内藤留幸総幹事

にじのいえ信愛荘に新装成ったB棟献堂式が9月27日、東京・青梅のにじのいえ信愛荘多目的ホールで、東京・西東京教区、全国教会婦人会連合の関係者など90人が出席して行われた。

献堂式は、午前11時から荘長の久山庫平牧師司



新築なったB棟、正面玄関はこの裏側  
〒198-0052 青梅市長淵 2-687-2、TEL 0428-22-2283

式により始まり、「神が備えられた転機」と題して説教に立った内藤留幸教団総幹事は、「新しい歩みを始めるこの時に臨んで、感慨無量なものがあふれる。先輩たちは、数十年、かなりの困難に耐えながら、祈りを合わせ協力してよい働きを積み重ねて来た。時代の趨勢の変化、高齢化などを考慮し、二つの教職職退ホームを合併しようという決定は、素晴らしい決断だった。

創世記28章は、ヤコブが大きな転機にベテル(神の家)を経験した御言葉だが、転機は危機であると共にチャンスでもある。にじのいえ信愛荘は、生ける主と共にいて下さる場所、ベテル(神の家)であり、天の門である。

と力強く説教した。

新たに完工したB棟は、鉄筋コンクリート2階建、13室(うち夫婦室1)、食堂・厨房など延べ706㎡、工費1億8千956万円だが、角谷多美子運営委員長は、「にじのいえ、信愛荘がそれぞれ7千5百万円拠出し、残り5千万円の募金を昨年6月から始めたが、本年9月末すべての経費を完済した」と報告した。

続いて、長崎哲夫東京教区議長、大村西東京教区議長、成松三千子婦人会連合中央委員長がこもこも新棟完成の喜びとともに、これまでの歩みを振り返り、これからの協力を誓う祝辞を述べた。にじのいえ信愛荘は今後、東京教区・西東京教区・全国婦人会連合が運営母体となる。

東京・青梅の信愛荘と千葉・館山のにじのいえの合併は、06年、長崎哲

夫東京教区議長が、二つの教団職退ホームが別々に運営されており、無駄がある。献金者の高齢化を考慮、献金の一本化が必要。にじのいえには、活断層の恐れ、信愛荘の施設老朽化、などを勘案し、両施設の合併を呼びかけたことからスタートした。08年、東京教区総会と全国婦人会連合中央委員会が合併を承認。同年10月、常議員会が承認、施設の名が「にじのいえ信愛荘」と決まった。

献堂式終了後、出席者は施設内部を見学、引き続き第2部に移った。第2部で祝辞に立った元「にじのいえ」礼拝教師の高倉田鶴子牧師は、「にじのいえ建設当時の苦労にふれて、宣教空白地に隠退教職のホームをつくるのが何よりも必要となる。

（永井清陽報）

## 荒野の声

昔、親友が競馬にハマるとかあった。どんなに諫めても止めない。さか、洗脳し仲間を引きずり込もうとする。馬の血筋の研究は勿論のこと、彼の本棚、部屋全体が競馬研究書と雑誌で埋まっていた。もともと驚くのは「出目」の研究。「存じない向きに説明すると、サイコロであれ、宝くしであれ当たり目には一定の法則がある。その統計を取り、傾向を探ると、次の出目を当てることが可能だ」と。殆ど信仰の世界だ。

そんな異教は受け入れ難いが、しかし、リズムのようなものは存在するかも知れない。しばしば思われる。仕事がいよいよ忙しく、気分転換に「クイズ」をする。標準装備の簡単なものだ。忙しい時、気分が滅入っている時には勝てない。9分9厘勝利したはずがどんでん返しに会う。その理由が分からないが、誰もが体験する事実だ。先日、普段の勝率7割程度のクイズで、連敗。しかも、理不尽な負け方が続く。もう「クイズ」から削除しようと思った途端、電話、嬉しい電話で、気分一新。ふと思いついて、同じゲームをしたら、7連勝。昔、「勝」と思っただけは負けよ」という歌が流行したが、勝と思わなければ必ず負ける。蛇足かも知れないが、この友人は、博打から足を洗った後、学問に打ち込み、今は医学博士で教授になった。

# 友情のくさを繋ぐ

## アジアキリスト教教育基金(ACEF) 20周年記念講演会



講演者アルバート・マラカール氏、会場となった聖ヶ丘教会



アジアキリスト教教育基金(ACEF) 20周年記念講演会が10月10日、聖ヶ丘教会を会場に開催された。ACEFは「バングラデシ」に寺子屋を贈ること、「アジアの諸問題に、積極的に取り組む青年を育成すること」を柱とする。その活動における特徴は、BDP(Basic Development Partners)との共働にある。

BDPはバングラデシのキリスト教NGOで、就学困難な子どもたちへの寺子屋学校を運営、75小学校と2職業訓練校を擁する。BDPとACEFとは、キリスト教信仰で一つに結ばれ、基礎教育拡充の使命において共働する。

この関係をふまえて、BDP事務局長のアルバート・マラカール氏が「友情のくさを繋ぐ」と題して講演した。

まず20年間で24万人の子どもたちに基礎教育を提供し得た実績が主への感謝と共に語られた。

その上で、今後の大きな課題として「教育の公正さを確保し、質を向上させる」必要について力説された。

BDPが対象とする子どもたちは、家庭環境その他の理由で公立学校へ通うことができない。その状況下で従来は、「1ドルで、一人でも多くの子どもたちを学校に通わせたい」との願いが

あり、教師にも低賃金を強いられてきた。今後は数の増加よりも教育の質を高めていくことを大切にしていきたい。そのためには、「一人の子どもに十分な教育を受け、貰うには何ドル必要か」への質的な転換を遂げていく必要がある。そこでACEFの一層の理解と協力の必要が強調された。

講演後に参加者からの質疑応答がなされた。援助ではなく共働であることを確認したい。友情は期限付きでは結ばれない。むしろ共働する中でより深められていく。「スタディー・ツアーを通して人生観が根本的に転換させられた。一つひとつは、活動との出会いを与えられ、自身の問題として関わるメンバーならではの真剣な発言であった。

その他にも経済成長による貧富格差の拡大状況や、BDPの働きが女性の社会的地位向上に貢献していることなど、多くの理解を深め合いつとときであった。

なお、今後の活動等についての問合せは事務局(03132081192)まで。

(松本周報)

## 福島県南の諸教会・施設を訪問

### 第6回宣教委員会

第36回総会期、第6回宣教委員会が9月27日、29日、福島県南にある諸教会・施設で開催された。議事協議へ入る前に今回はいくつかの施設を訪問した。

まず、牧人会「白河めぐみ学園・白河こひつじ学園」を訪ね、山下勝弘理事長から、牧人会の事業について、

教会と社会福祉施設の共働について、教会施設を活用しての児童・青少年サービスの可能性等を聞いた。その後、川谷保育園を運営する柴田彰牧師(川谷教会)から、「子ども子育て応援センター」を通じての地域宣教の報告を聞いた。

2日目は、矢吹教会を訪

ね、認定子ども園「ポプラの木」を見学、その後、鏡石伝道所が運営する「認定子ども園・ぶどうの木」を見学。最後に須賀川教会の「栄光幼稚園、認定子ども園・オリーブの木」を見学した。そこで4教会(矢吹教会、川谷教会、鏡石伝道所、須賀川教会)伝道協力

会における複数教会・複数施設の共働についての実践報告を聞いた。

午後には、須賀川教会で宣教委員会を開催。古屋治雄委員長が開会礼拝を担当し、使徒2・37、42を解き明かした。

常議員会、伝道委員会、教育委員会、社会委員会、

全国教会婦人会連合、全国教会幼稚園連絡会、日本キリスト教保育所同盟、統一原理問題連絡会、「障がい」を考える小委員会からの報告を聞いた。その後、春に開催された「宣教方策会議報告書」について協議がなされた。

最後に次期委員会への申し送り事項として次の4項目を確認した。キリスト教社会事業、キリスト教保

育所同盟、教会幼稚園連絡会との連携の強化。「障がい」を考える小委員会、靖国・天皇制問題小委員会の継続。牧師とその家族のメンタルケアの必要性とそのセッションの明確化。「青年伝道」担当幹事の必要性。

古屋委員の閉会祈祷で今総会期最後の委員会を感謝の内に終えた。終了後、白河にある「アウシロワツ平和博物館」を見学、キリストにある平和を覚え、それぞれ帰途についた。

(具志堅篤報)



矢吹教会、認定子ども園・ポプラの木

## 千葉 千葉北総伝道所 献堂式

中村征一郎

10月11日(月・体育の日)千葉北総伝道所の献堂式に出席致しました。この伝道所は千葉支区62教会・伝道所の中で一番若い伝道所(2005年5月誕生)です。

この伝道所は千葉支区における従来の伝道の仕方とは大きな異なりの中で成長して来ましたが、この伝道所は初めから千葉支区内外20数個の教会・伝道所の緊密な協力の下、開拓の働きが押し進められて来たのです。

## 教区 コラム

具体的には、この伝道所の伝道責任を担う教師の招聘、伝道所の経常経費の一部負担、伝道所の土地建物取得に対する協力などが中心の20数個の親教会群の働きが中心でした。もちろん、この開拓伝道の働きの主体は、伝道所の主な責任を担った大串真牧師と伝道所会員です。拓の余地が残されていると思っております。あらゆる可能性を探りつつ伝道の働きを進めて行ければと願っております。

(千葉支区長)

## 「信仰の手引き」完成本を手に

### 第9回宣教研究所委員会

第36回総会期第9回宣教研究所委員会が9月27日に開催された。

今期最後の委員会であったが、これまで鋭意作成に力を注いだ「信仰の手引き」日本基督教団信仰告白(宣教研究所編)が完成し、その完成本を手にしながらの委員会であった。これまでの主のお導きに感謝するものである。

この「信仰の手引き」は誰でも一冊1,500円で書店を通して購入することができるので、是非受洗準備のために、また教会における学びのために活用願いたい。宣研では以下のよう無料配布を行う。教団の教会・伝道所に一冊、教団総会出席者(傍聴者には冊数限定先着順)、神学校・教団関係学校、今期委員、今後の新任教師

オリエンテーション参加者(これについては次期委員会に申し送り、協力を願うことにしている)である。

この「信仰の手引き」には教会が重んじてきた三要素が問答形式で収められている。特に教団信仰告白について、その筋道を明らかにしていることは画期的なことと思う。教団信仰告白がこれによって、なお一層私たちの信仰の血となり肉

となっていくことを願う。間もなく発行される「宣研だより」も参考にしたい。

信仰の手引きの完成を喜ぶ一方で、今期委員会の果たせなかつた課題についても、宣教基礎理論及び宣教基本方策の策定について決めた。是非策定を目指していただきたい。

今期委員は宮本義弘(長)相浦和生、飯塚拓也、上田光正、神代真砂美、田中かおる、長谷川洋介であった。(長谷川洋介報)

事務局長 齋藤兼松干佳子 出町 齋代小宮山剛 就主前田真孝

## 事務局報

教師異動

齋藤兼松干佳子 出町 齋代小宮山剛 就主前田真孝

# 牧師のパートナー

好きだった。中高生や青年会の人たちともよく話していた。牧会のこと、家庭のこと、子供のことも、たまにはぶつかることもあったがその都度、夫婦で語り合い、共に祈ってきた。

夫は、29年間の牧会伝道を終え主のもとに帰った。

次女の大学の卒業式に出席し、帰りの新幹線の中で、娘の学位記を出しては眺め、「良かったね。これで2人とも大学を卒業できたね」と喜んでいたら、福島駅に着いて、「遅くなったから、何か美味しい物を買って帰ろう」ということになり、デパートに立ち寄った。

## 最後の言葉

瀧山 勝子  
(福島新町教会牧師)

私は神学校を卒業し、3年間母教会で仕え、その後、浦和別所教会に遣わされた。女性教師としての大変さを思い、良きパートナーが与えられるようにと祈っていた。すると、神学校の時2学年下だった夫が与えられた。神学校では「型破りな人」と見られていた夫と「真面目な」私の結婚は、周囲を驚かせた。そして何より自分自身が驚いた。しかし、約24年の結婚生活を振り返ると、夫の寛容さに私は何となく助けられたと思ふ。夫は私にとって本当にかけがえないベストパートナーだった。お互い「神様が与えてくださった」という強い確信は生涯揺らぐことはなかった。

初めの任地で3年、そして今の福島新町教会では、夫と22年共に牧会伝道をさせていただいた。講壇で説教をするのは専ら夫の役割で、私は夫を支える側として、教会学校、訪問、文書伝道に励んできた。時に役員会で「勝子先生にも説教を」という声があったが、夫は「私がやります」と、最後まで語り続けた。本当に話すことが

好きだった。中高生や青年会の人たちともよく話していた。牧会のこと、家庭のこと、子供のことも、たまにはぶつかることもあったがその都度、夫婦で語り合い、共に祈ってきた。

夫は、29年間の牧会伝道を終え主のもとに帰った。

次女の大学の卒業式に出席し、帰りの新幹線の中で、娘の学位記を出しては眺め、「良かったね。これで2人とも大学を卒業できたね」と喜んでいたら、福島駅に着いて、「遅くなったから、何か美味しい物を買って帰ろう」ということになり、デパートに立ち寄った。

いね」と言って笑っていた。その言葉通り、本当に急に逝ってしまった。

召されて4日目、イースターの礼拝であった。夫が遺した説教題は「よみがえりの主」。そのまの題で私が講壇に立った。

夫の突然の死はなかなか受け入れられなかった。頭ばかりが冴えて、眠れない日が続いた。このままおかしなままになってしまうのではないかと心配した。しかし次々と礼拝の御用、祈禱会、更に召された方々の葬儀が続いた。

「わたしのしていることは、あなたには分かるまいが、後で、分かるようになる。」(ヨハネ13章7節)。「この御言葉にすがりつき、めぐるしい日々々に追われてきた。福島新町教会の方々に始め、多くの友の祈りに支えられ、何とか今日まで御用を続けさせていたでいる。

夫は折にふれ、次の御言葉を繰り返していた。「そして今、神とその恵みの言葉とにあなただけをゆだねます。」(使徒20章32節)。「祈るしかないね。祈っていい。」

私に対しての最後の言葉だったように思う。一人で牧会をしている今、問題にぶつかったときは、この言葉を思い出して祈っている。

毎週主の恵みを言へ伝える幸いを覚え、残された日々、夫の分まで伝道ができればと願っています。



故 瀧山靖文牧師と  
(2005年3月24日逝去)

◇WCC (世界教会協議会) 青年スチュワードプログラム◇

「国際エキモニカル平和会議」

日時 2011年5月12日、26日

場所 ジャマイカ

費用 旅費(半額を教団負担)

問い合わせ 世界宣教委員会  
(03-3202-0544)

締め切り 2010年11月23日(火) 必着

教団年鑑刊行のお知らせ

このたび、日本基督教団年鑑2011年版を刊行いたしました。前年版以降の新たな情報を掲載しておりますので、是非お買い求め下さい(定価3,600円+税)。また、ご購入いただいた方には、是非アンケートハガキにお答えいただき、当年度についてのご感想やご批判をいただければ幸いです。来年3月に発行予定の追録をお送り致します。

なお、直接お買い求めの場合は、事務局総務部  
(03-3202-0544)にお電話ください。

2010年11月

日本基督教団事務局総務部

お知らせ

《新刊紹介》

★『信仰の手引き』日本基督教団信仰告白・十戒・主の祈りを学ぶ日本基督教団宣教研究所・編

この「信仰の手引き」は、キリスト教信仰の筋道を解り易く説いたものです。教団信仰告白をベースにし、信仰の遺産である三聖文にも触れながら、あなたにとって、無くてならない一つのものとは、何かと

経験豊かな4人の伝道者、伊藤瑞男牧師、東岡山治牧師、西原明牧師(2009年4月逝去)、石井錦一牧師による、2007年、2008年に開催された伝道委員会主催・連続伝道講演の記録です。1,000円(日本キリスト教団出版局刊、\*金額は税別)

ひととき

角谷多美子さん

伝道献身者たちの終の住まいのため

1937年、東京生まれ。にじのいえ信愛荘運営委員長。安藤記念教会員。

「にじのいえ」をお願いね。全国教会婦人会連合の先輩からの言葉が、角谷さんが「にじのいえ」運営を引き継ぐ力となってきた。婦人会連合が続けてきた「にじのいえ」運営の最後の委員長としての任務を全うした。そして、「信愛荘」との合併準備を経て、新たに発足した「にじのいえ信愛荘」の運営委員長に選挙され、務めを再び負うこととなった。

そもそも、「にじのいえ」のための奉仕をはじめたことから、婦人会連合との関わりがはじまった。「にじのいえ」のための奉仕は20年に及ぶ。合併後の新運営委員長として選出されたのは、これまでのこの経験を積み重ねてのことである。

今回の合併に、連合内の合意形成が容易だったわけではなく、千葉・館山での施設運営を終了し、合併の了解を得るため、特に自然災害権限を回避することと財政的な改善を訴え努力してきた。これからも全国に説明が必要と考えている。

9月には東京・青梅にて献堂式が行われ、合併発足作業は一区切りを迎えた。これから本格的な維持、運営がはじまる。10名の運営委員、また現地スタッフと共に協力し支えてゆく。

2施設がそれぞれに運営してきたときに比べ、総予算は圧縮されたとは言え、10年度運営予算に4千7百万円を計上している。

「イエス様は一度捕まえたら放さないわよ。通った学校でスターから言われた言葉を今も忘れてはいない。本当に「生まれるまえから神さまに守られてきた」と信じられる。教会に生涯を献げた方々の終の住まいを守るため、与えられた命を用いることを思う。

このコラムへの寄稿もいよいよ最後となった。

思えば副議長を3期6年そして議長を4期8年、計14年も三役をつとめさせていただいたことなる。

そして全体教会のために貢献した。この間、教会形成を続け、この間、堂建築を達成したのは一重に教会員の祈りによる支えがあればこそである。

もう思い残すことは何もない。今まで用いて下さった神と皆様への感謝あるのみである。

ただ教団の今後の歩みが、いずれにせよ「伝道のために召されている主の体なる教会」として形成されていくように祈ってやまなう。

そして次世代の人々に希望的存在として魅力を加えていっていただきたいと願うや切である。重ねての感謝をこめて。

(教団議長 山北宣久)

### 最後に感謝を!